

# THE Y'S MEN'S CLUB OF KUMAMOTO

## ひがし



チャーター 2004. 5. 25

No.125

TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPAINES EVERY RIGHT

第1例会 第1月曜 熊本テルサ(19:00~21:30)

第2例会 第3土曜 ながみねYMCA(17:00~19:00)

C/O KUMAMOTO YMCA NAGAMINE FAMILY  
3-1-107 NAGAMINE MINAMI KUMAMOTO 861-8039  
TEL 096-385-0676 FAX 096-385-0649

国際会長 主題 「言葉より行動を」 標語 「今すぐやろう!」 アイザック パラシカル (インド)  
アジア会長 主題 「未来を始めよう、今すぐに」 標語 「ひとつのアジア、世界はひとつ」 岡野 泰和 (大阪土佐堀)  
西日本区理事 主題 「響き合い、ともに歩む」  
—こころ豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでゆく— 松本 武彦 (大阪西)  
九州部部長 主題 「あなたからわたしへ わたしからあなたへ」 亀浦 正行 (熊本にし)

熊本ひがしクラブ

第11代会長 横田 博

会長主題: 「美しく生きる」

スローガン: 「マイペースで輝こう」

### 8月例会 最優秀ワイズメン受賞祝賀会



国際ブースター賞(個人)受賞決定!



### 9月は「ながみね祭」

東ティモールYMCAを支援します

9月 強調月間	<p>イエス・キリストの招待状です。何十年も前からの傷を抱え、絶えず襲ってくる心労に振り回される私たちは、どう自分を守り平安を保つのでしょうか。</p> <p>聖書は自分の全て・ありのままをイエス・キリストに献げなさいと言います。それは自我を手放して祈る「イエスに倣う」決意と実践かと思えます。</p> <p>一旦献げたものは取り返して自分で算段しなくても良いのです。自由を得る軛(くびき)と不自由な軛について考えてみませんか。</p> <p>西日本区チャプレン 江見 淑子</p>					今月の聖句
	メネット	<p>疲れた者、重荷を負う者は、だれでもわたしのもとに来なさい。休ませてあげよう。わたしは柔和で謙遜な者だから、わたしの軛(くびき)を負い、わたしに学びなさい。そうすれば、あなたがたは安らぎを得られる。わたしの軛は負いやすく、わたしの荷は軽いからである。</p> <p>(マタイの福音書 11章28〜30節)</p>				

8月例会	在籍会員数 25名	第1例会 17名	第2例会 14名	メイカップ	
出席記録	例会出席率 76.0%	出席総数 51名	メネット、コメット 14名		

## 会長通信



### 共に生きる社会を

会長 横田 博

8月20日の広島豪雨土砂災害に遭われた皆様に心からお見舞い申し上げます。  
「これまでに経験したことのない大雨」ということばを、何度も聞くようになってきています。気候については、人間の力の及ぶところではないとは思いますが、温暖化の影響もあるなど、深刻です。快適・便利さを求める故に、失ってしまうことや引き受けなければならないことなどが起きています。一人の力は小さいものですが、助け合っていきたいといつも願っています。

9月例会は、ながみね祭に振り替えて開催します。ながみね祭はYMCAサービス、地域奉仕、会員交流、東ティモール支援、など様々な側面をもっています。何よりもまず、みなさん自身が「祭」を楽しんでください。トウモロコシ、地鶏、焼き鳥、ビール、いろいろありますが、マイペースで楽しく、参加して下さい。今年のひがしクラブの益金は、東ティモールYMCA支援にささげることによって決まっております。わたしたちの活動と思いが、東ティモールYMCAに集うスタッフや子どもたちのために生かされることを感謝します。東ティモールは、独立してまだ12年くらいです。YMCAも全ての面において逆境、チャレンジ真っ最中です。距離は遠いですが、祈りを心のなかにもっていただきたいと思います。

菅ファームのぶどうも収穫でき、販売を始めます。ありがとうございます。

9月強調テーマは「メネット」。ワイズの楽しさを一緒に共有し、広げていきましょう。



昨年のながみね祭で

## 考 EMC

私がワイズメンズクラブを知ったのは、現在イギリスのチェルシーで活躍している大儀見選手との懇親会で宮崎隆二ワイズと名刺交換をさせていただいたのがきっかけです。「仕事の相談をしたい」の一言を信じ事務所にお邪魔しましたが、仕事の話よりもワイズメンズクラブの説明が長かったように記憶しています。



左が岩本ワイズ 右は馬場ワイズ  
今年7月合同キックオフ例会で

2013年7月のキックオフ例会に参加し、上下関係も堅苦しくなく、皆さんがフランクに楽しそうにされており、「結構良いかも？」と感じました。帰宅後、家内に相談すると「そろそろ人の役に立つ事をする頃なのかもね」と背中を押してくれたのが入会のきっかけです。

入会後は右も左も分からない状況でしたが、先輩ワイズの方々が優しく(?)ご指導いただいているお陰で楽しく参加させていただいています。ひがしワイズメンズクラブに属していますと他クラブには無い活気や情熱を感じられることができ、居心地も大変良いです。

このクラブで私にできることは何か? を考えると、今年7月に一度開催したノルディックウォークを利用した会員の方々の健康増進と維持だと思っています。今後も定期的なワイズメンズクラブの活動として定例化していきたいと思っています。健康管理が必要な方やダイエットが必要な方は是非ご参加ください。その他の活動としてはITを活用したコミュニケーションの活性化です。全てがITで解決出来るとは思

っていませんが、方法のひとつとして取り入れていきたいと思っています。

このように楽しく活動させていただいておりますが、もっと多くの方々を仲間にするのも大事です。私のできることは、周りの人たちにワイズメンズクラブとは? を説明し実際の活動を話し、仲間になって楽しもうとお誘いすることだと考えています。宮崎ワイズからワイズメンズクラブのことを聞かなければ、私も皆様と一緒に活動することも人生勉強をすることもなく、人脈も広がらなかったと思います。今後もタイミングを見ながらワイズメンズクラブの広報活動にも取り組みたいと考えています。

このクラブは専門家集団の集まりです。士業の方々を始め建築関係、印刷、保険やその他様々な業種業態のプロが集まっています。今後は、この専門知識を利用してYMCAの活動やその他の活動に役立てることで大きな成果が期待できるのではと思っています。

今後も一人でも多くの方々と共に楽しみながら活動できること楽しみにしています。(岩本芳久)



## 主題：「響き合い、ともに歩む」

“Walk Together, Echoing Each Other”



道頓堀の遊歩道

— 心豊かにワイズ活動を展開し、ワイズスピリットをつないでいく —

— Promote the Y's movement thoughtfully and hand down the Y's spirit —

西日本区理事 松本 武彦

8月7日から10日までの4日間、インド南部のチェンナイで国際大会が開催され、これに出席しました。この国際大会への参加登録者数は、アジア106名（うち、日本は東西合わせて55名）、アフリカ24名、カナダ・カリブ2名、ヨーロッパ40名、韓国21名、アメリカ4名、ラテンアメリカ2名、南太平洋5名、開催国インド149名の合計353名でした。ワイズ発祥の地アメリカからの参加者が極めて少ないのは驚きであり、考えさせられることでもありました。同時開催のインターナショナルユースコンボケーション（IYC）への参加者数は、日本のユース10名を含む、約100名でした。

チェンナイは、インド4番目の大都市とされていますが、高い建物が少なく、イギリス植民地当時の兵舎跡地が広々とした公園になっていることなどもあって緑が豊かでゆったりとした街です。

インド国際大会のスピーチ部門では、インドYMCA評議会議長が来賓祝辞においてYMCAとワイズメンズクラブの相互扶助がこれからのYMCA活動においても大事なことであり互いに意識することが必要であることを語り、7月1日に就任したばかりのアイザーク・パラシンカル（Isaac Palathinkal）氏が2014-2015国際会長としての想いと活動方針について、主題を「言葉より行動を（Talk Less, Do More）！」としスローガンを「今すぐやろう（Do it Now）！」として熱く語っておられました（国際会長スピーチの詳細は本書末尾に掲載）。晩餐会までのプログラムでも、また、晩餐会でも、音楽や踊りが入る場面があり、国際大会を楽しくて豊かなものにしていました。最終日の早天礼拝で女性による祈りと楽しいゴスペルソングが入り、会場の人たちがこのゴスペルソングに合わせて体をゆすり合唱していたのには本当に驚きでした。このような楽しくて心豊かな早天礼拝もあったのです。

来年（2015年）の夏、西日本区のホストで京都においてアジア地域大会を持ちます。インド国際大会の晩餐会では、ホスト実行委員会（HCC）委員長の森田美都子ワイズ（京都パレス）をリーダーとして日本人参加者全員が檀上に上がり、アジア地域大会への参加を呼びかける賑やかなアピールをしました。

いよいよ、西日本区9つの部で部会が開催されます。9月はメネット強調月間です。各部でメネットの集まり（メネットアワー）が企画されています。ワイズのみならずこれに参加しましょう。部会でワイズやメネットのみならずにお会いできることを楽しみにしています。

「平成26年8月豪雨」は、各地で大きな災害を発生させました。被災された方々のために心から思いを寄せたいと思います。みなさま、今後とも、十分に気をお付け下さい。

### 9月強調月間 メネット

各クラブでメンガメネットの参加を促せる例会の企画を！

メネットは是非例会に参加し、ワイズの醍醐味を味わってください！

メネット事業主任 西村寛子（京都プリンス）

### 広島市8・20 豪雨災害

YMCA緊急支援募金 ご協力をお願い

～ みんなの「助けたい」という気持ちを集めます ～

広島市8・20 豪雨災害に見舞われ、亡くなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。広島YMCAでは、8月19日からの豪雨により被害を受けた被災者の皆様への救済・支援活動のため、次の通り緊急支援募金を開始いたします。皆様のあたたかいご支援・ご協力をお願いいたします。

※現在、広島YMCA スタッフが現地に入り、YMCAとしての支援活動の可能性を調査しています。決まり次第、お知らせいたします。

#### ◇ 国際賞受賞のおしらせ

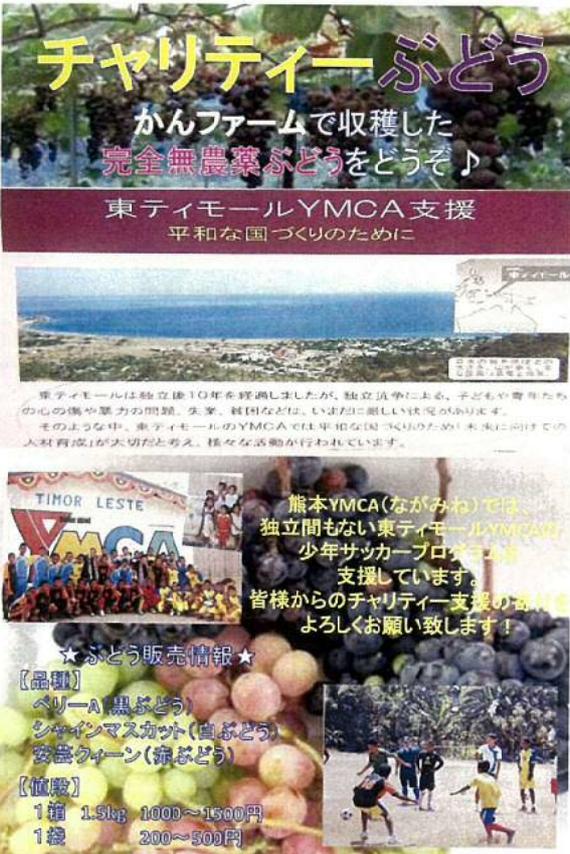
8月7日から10日にかけて開催されました第71回国際大会におきまして、傑出したお働きをされた西日本区会員各位に対して国際賞の授与がありました。その榮譽を讃えて、ご披露いたします。なお授賞式は部会にておこないます。

\*エルマークロー賞 桂 厚子（京都ウエスト）

\*国際ブースター賞 宮崎隆二（熊本ひがし） 岩本 悟・町田宗一郎（熊本にし） 久保田雅彦（京都グローバル）



## チャリティーぶどう 東ティモールYMCA支援



**チャリティーぶどう**  
かんファームで収穫した  
完全無農薬ぶどうをどうぞ♪

東ティモールYMCA支援  
平和な国づくりのために

東ティモールは独立後10年を経過しましたが、独立戦争による、子どもや青年たちの心の傷や学力の問題、失業、貧困などは、いまだに厳しい状況があります。そのような中、東ティモールのYMCAでは平和な国づくりのため「未来に向けての人材育成」が大切だと考え、様々な活動が行われています。

熊本YMCA(ながみね)では、独立間もない東ティモールYMCAの少年サッカープログラムを支援しています。皆様からのチャリティー支援の力を、よろしくお願いいたします！

★ぶどう販売情報★

【品種】  
ベリーA(黒ぶどう)  
シャインマスカット(白ぶどう)  
安芸クイーン(赤ぶどう)

【値段】  
1箱 1.5kg 1000~1500円  
1袋 200~500円

かんファームで収穫した  
完全無農薬ぶどうをどうぞ♪



かんファームのぶどう

ベリーA(黒ぶどう)  
シャインマスカット(白ぶどう)  
安芸クイーン(赤ぶどう)  
1.5kg...1000~1500円  
1袋...200~500円

ながみねファミリーYMCAは、独立間もない東ティモールのYMCA少年サッカープログラムを支援しています。

## 第一例会報告

ひがしクラブ8月第一例会は4日、宮崎直前会長の最優秀ワイズメン受賞記念祝賀会&EMCファミリービアパーティーとして行なわれました。

宮崎直前会長、最優秀ワイズメン受賞おめでとうございます！と書こうと思っておりましたら 高瀬直前理事より国際ブースター賞(個人賞)及び国際ブースター賞(クラブ賞)受賞のお知らせが届きました。宮崎直前会長 最優秀ワイズメン受賞 及び 国際ブースター賞(個人賞)受賞まことにありがとうございます。そして、ひがしクラブの皆様、一緒に喜びましょう。

さて、今回の例会は熊本テルサから場所を移してネストホテル熊本(旧チサンホテル)で行なわれました。生憎の悪天候にもかかわらず、ビジターの皆様、メン・メネットの皆様併せて50名以上がご参加くださり、盛大で賑やかな例会となりました。また、ご自身の祝賀会にもかかわらず、記念のタオルを用意され、クラブへの寄付をも頂きましたことを感謝いたします。

更に、イベントのダービーゲームで馬券を当てた皆様の多くが獲得賞金をそのままYMCA募金箱に寄付してくださいました。重ねて感謝いたします。ありがとうございました。

例会の内容も大変に楽しいものになりました。趣向を凝らしたゲームに加え、生ビールを一瞬の内に飲み干し、かつ飲み放題の会場でアルコールを不足させると言う皆様のパワーにはいつもながら圧倒されます。

今回、私は写真を撮る側に廻っていたのですが、ファインダー越しに皆様を見ているうちに 素晴らしい方々に出会え、素晴らしいクラブに所属でき本当に良かったと、思いを新たにいたしました。今後ともよろしくお願い致します。

(池田安隆)



歌野ワイズも献金を



徳永メネット(スピリット)から花束の贈呈



## メネットコーナー

### 2014-2015 西日本区メネット事業

**事業主題** 私にできること…あなたにできること…

心の声に耳を傾けメンとメネット二人三脚でいきましょう！

**事業方針** 「家族と共に参加できる奉仕クラブ」であるワイズメンズクラブの本質に立ち返り、メンと共に今メネットに何ができ何をすべきかを改めて考え活動していく一年にしたい。同時に、メンにはメネット事業への理解と協力をお願いし、楽しく友に歩みを進める一年としたい。

**事業計画 国内プロジェクト**

- ・「希少難病患者」の存在とその現状の周知を図り、その支援活動への理解を深め、支援の輪を広げる活動を行う。各部において、独自のチャリティープログラム、患者や研究者による講演会等を企画して頂き、目的に即した成果を上げていく。
- ・西日本区大会におけるメネットアワーとしてNPO法人「SORD」（希少難病患者支援事務局）による講演会及び支援イベントの実施
- ・西日本区メネット報「NOTES&NEWS」の発行 年3回の予定
- ・メネット強調月間（9月）において、各クラブのメンの活動にメネットが目向ける機会となるような例会の企画をメンをお願いしたい。その上で多くのメネットに例会の参加を呼びかけて頂きたい。「メンのみなさん！ ワイズの醍醐味を独り占めせず、メネットにもおすそ分けを！」



西村寛子(よしこ)  
メネット事業主任

### ひがしクラブメネットナイト 開催のお知らせ

今年もメネットの皆さんの親睦を図るのを願って、メネットナイトを行います。楽しく交流して、メネットの力を更に高めましょう。じゃがいもファンとお疲れ様会も兼ねて開催します。メンの皆さんも一緒に楽しみましょう。よろしくお願いします。（メネット会長 横田治美）

日時 10月18日（土）午後6時30分スタート

\*この日は午前中、じゃがいも（ファン）

到着、夕方5時から第二例会の予定です

\*場所 悠旗（旧八剣伝あとの店）

### 9月強調月間 メネット

まだまだ暑い日が続く9月ですが、こんな時ほどメネットさんのさわやかな風を例会に吹かせてください。メンがメネットさんをお誘いくださるようなわくわくする企画をお考えいただいたり、メネットさんがメンには思いもつかぬような斬新な企画でメンを楽しませたりと、それぞれのクラブで和やかな交流をおはかりください。そして共にワイズ活動の輪の中にあることを再確認していただき、様々なワイズ活動に「二人三脚で」取り組んでいただきますようお願いいたします。メネット国内プロジェクトへのご協力もお忘れなく！ プロジェクトについての説明会等の企画も大歓迎です！ 私達にお手伝

いできることがあれば何なりとご連絡ください。そして今期も楽しいメネット活動が各クラブで展開されますよう祈っております。

メネット事業主任

西村寛子

（京都プリンス）

### 阿蘇クラブで入会式

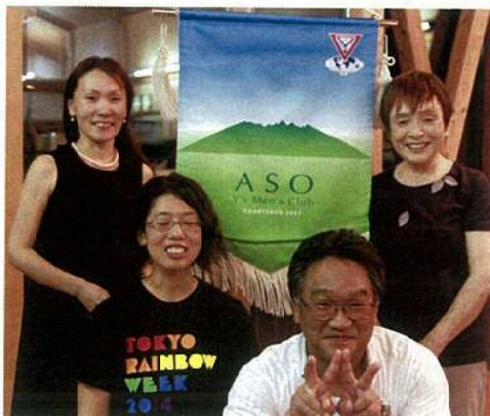
阿蘇クラブ8月例会が20日（水）開催され、参加してきました。

今回は2名の方の入会式があり、松岡省吾直前会長が写真を送って下さいました。6月・阿蘇クラブ例会に参加されていた方々です。

写真右の方は、ひがしクラブから転籍した前田茂子ワイズ（永草保育園・園長）です。お元気そうで何よりでした。

松村会長も満面の笑みです。

（横田 博）



## 「YMCA・ワイズの源流」の学び！ ⑭

### 植村 正久 (うえむら まさひさ)

1858 (安政4) 年1月15日～1925 (大正14) 年1月8日  
明治・大正期のプロテスタント思想家・牧師・神学者。  
幼名・道太郎 号は「謙堂」、「桔梗」。



江戸芝露月町 (一説に上総国山辺郡武謝田村の母の実家) に生まれる。生家は1500石の旗本であったが、大政奉還とともに没落、帰農。1866年、一家とともに横浜に移り、修文館、宣教師J. H. バラの私塾で英語などを学ぶうちにキリスト教に触れ、1873 (明治6) 年5月、横浜公会でバラから受洗。両親、弟たちも相次いで受洗した。

間もなくキリスト教伝道を志し、ブラウン塾、東京一致神学校に学び、80年に按手礼を受けて下谷一致 (豊島岡) 教会の牧師に就任。82年山内季野と結婚。87年番町一致教会 (後の一番町、現在の日本キリスト教団富士見町教会) を設立。その後生涯、同教会の牧師として、日本におけるプロテスタントの受容と形成に指導的役割を果たした。88年、アメリカ、イギリスに8ヶ月滞在する。

1901～02年、海老名弾正との間でキリスト論をめぐる論争を展開した。1904年東京神学社 (東京神学大学の前身の一つ) を設立し、その校長となり、神学教育、伝道者の育成にあたった。文筆による対社会的活動にも意を用い、自ら発刊した「日本評論」、「福音新報」その他を通して広く政治、社会、教育、宗教などに関する発言を行なった。常に日本の教会の立場、主義、主張をキリスト教界の内外に明確にした功績は大きい。

終始一貫して牧師の立場を堅持し、教会を地盤にキリスト教を正統的形態において受けとめ、聖書の中核である福音を日本に移植することに務めた。東京基督教青年会 (日本最初のYMCA) の設立への参画や聖書和訳と讃美歌の編纂への貢献、また文学評論や英文学の紹介などの功績も大きい。

関東大震災で焼失した富士見町教会、東京神学社の復興に奔走するうち過労のため健康を害し、1925 (大正14) 年1月8日、自宅で家族と夕食中に急逝した。享年69歳。翌々日の「東京朝日新聞」に“基督教界の長老 植村正久氏突然逝く”と見出しで大きく報道。「氏は殆ど世界的に畏敬された人格者で、特に日本人が日本人のみの費用を以て教会を設立した最初の人だった。氏の下に洗礼を受けた人は二千人以上に上がり…」とある。さらに小崎弘道の談話として「言行一致の人格者／人に尽くした貧乏生活、伝道の第一人者でした。」とある。

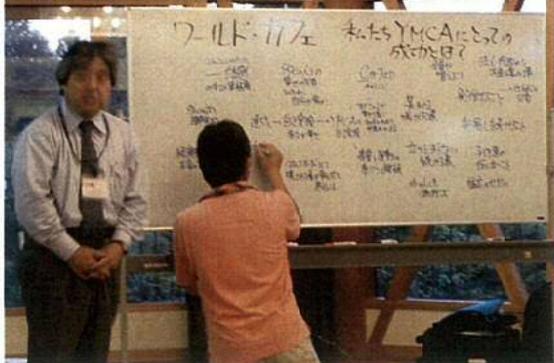
多くの著書のほか、論文があるが、まとまった著作として「真理一斑」、「福音道流部」、「植村全集」全八巻、「植村正久著作集」全七巻がある。

(文・企画 歌野清三)

## 熊本YMCA委員研修会

テーマ「ありのままのYストーリー」  
～レイパーソンとスタッフの協働～

### 委員交流会



8月23日 (土)～24日 (日)、1泊2日で阿蘇キャンプを会場として熊本YMCA委員研修会が行われました。詳細は次号、菅正康ワイズ (熊本YMCA会長) にお願ひしております。ひがしクラブから、横田、宮崎、加藤、菅、中村 (ながみね F館長) の皆さんが参加しました。YMCAの成功とは……一体何? どんな話がでたか? 次号を乞うご期待!

(平山俊生)



閉会前に全体総括をする平山ワイズ (熊本YMCA副会長)



# YMCA通信

連絡主事 中村賢次郎

## 【東ティモールユースワークキャンプ】

9月7日～15日で、東ティモールYMCAユースワークキャンプに、徳永職員とこぐまリーダーが参加します。

今回はユースリーダー参加ということで、支援と合わせて若い世代の交流と育成の機会をつくります。こうした経験をしたリーダーが、日頃のサッカーや水泳の子どもたちに関わることで、YMCAが目指す地球市民の育成や、YMCAプログラムを通して平和を考える機会をつくることなど大きな影響を与えます。

ながみね祭の益金の一部はこうした支援活動や青少年育成のために使われます。



東ティモールの子どもたち

## 【第27回ながみね祭】

第27回ながみね祭を9月13日(土)開催します。

毎年、地域の皆さんに楽しんでいただいているお祭りを通して、国際協力や青少年育成、平和な世界を創る活動などを呼びかけます。ボランティア、バザー品のご寄贈、寄付金など大募集中です。

できることからやるボランティアとしてぜひ皆様ご協力をお願いします。



昨年、中村館長が訪れた際にみんなで



昨年以上に今年も盛り上がりましょう！

## 【日韓視覚障がい青少年交流プログラム】

韓国・光明学校と熊本県立盲学校の交流プログラムは、今回で32回目となる歴史があります。

ワイズメンズクラブと熊本YMCAが協働して、障がいや文化の違いを乗り越えて交流する機会をつくっています。

彼らだからこそできる音楽やスポーツを通しての表現に、多くの感動と勇気を与えられました。



## 良く生きる

### 平和を想う

歌野 清三

男は毎朝かみそりで髭を剃る。その時女は庖丁で野菜を刻んでいる。お互いに刃物を使いながら、刃物を感じないでいる。幸福な朝。“台所詩人”“お母さん詩人”と言われた高田敏子さんの「朝」という詩です。69年の終戦記念の報道を色々読んだりしながら、この詩を過去に読んだことがあり、記憶が蘇ってきました。

女性の日常生活に根ざした一見なんでもない平凡な家庭の風景かもしれませんが、現在の国際情勢やわが国の社会情勢を考え、平和を維持していく上で大切なヒントが秘められているように思えます。

近年、国際的な秩序が揺らぎ、安定でなく緊張が深まりつつあるような印象を感じます。世界中からミサイルや核兵器がなくなる日が近い将来到来するとは考えられません。いまや平和は、存在し続ける兵器を使うかどうか、互いに平和国家としての外交活動における約束を守るか、破るかを決定する政治の指導者の心にかかっているととも言えるのではないのでしょうか。

故ヨハネ・パウロ2世教皇が訪日の際、広島で「戦争は人間の仕業です」と明言されました。戦争を起こすも起こさないかも、人間の心にかかっています。剃刀や庖丁は足さし異様とでは人は殺せません。しかしそれを手にする人の心によっては、殺傷の道具となります。要は刃物の有無でなく、むしろそれを使う人の心によって平和があるかないかののだと思います。人の心に憎しみがある時、金属バットやネクタイさえも人を殺すのに十分な凶器となり得るのです。

ユネスコ憲章に「戦争は人の心の中に生まれるのであるから心の中に平和の砦を築かなければならない。」とあります。戦争体験者が年々減っていきます。不戦の歴史を未来へつないでいくために、平和と戦争の原点である自分の心のなかに「愛を育てていくこと」の必要性が問われているのではないのでしょうか。

### ハッピーバースディ&アニバーサリー

#### 9月バースディ

25日 松村 賢司

#### 9月アニバーサリー

9日 横田博&治美 15日 平山俊生&美保  
27日 塩谷康宏&さおり

## 9月以降の予定

- 9月13日(土) ぶどう収穫 ながみね祭で販売  
8:00~ 菅ファーム
- 9月13日(土) ながみね祭(例会振替)  
11:00 集合 16:00 祭スタート
- \*東ティモール駐日特命全権大使・  
イジリオ・コエーリヨ氏来熊
- 9月16日(火) 歓迎夕食会  
19:00 阿蘇キャンプ(13日までに要返信)
- 9月23日(祝・火) YMCA会員スポーツ大会
- 9月28日(日) 九州部部会 亀屋ホテル華椿  
(大矢野町4463-2)  
11:00 第2回評議会 メネットアワー  
13:00 第33回九州部部会 記念講演  
17:00 懇親会
- 9月30日(火) 第2回熊本連絡会議  
19:00 中央YMCA
- 10月11日(土)~12日(日) 家族旅行例会
- 10月18日(土) じゃがいも(ファンD)到着  
8:00 熊本製綿所  
(富合町釈迦堂 工業団地内)  
17:00 第二例会  
18:30 メネットナイト&

## 第二例会

- 9月1日(月) 19:00 ながみねFYMCA  
横田、宮崎、村上、後、菅、田上、馬場、塩谷  
歌野、野田、門永、吉本、加藤、中村  
メネット 横田、大澤、堀原、菅、加藤、平山俊  
ぶどう収穫 9月13日(土) 8時集合、2時間  
ながみね祭で販売 チラシ500枚作る
- ながみね祭 ビール150円、焼き鳥150円、  
地鶏350円、とうもろこし250円、ぶどう  
益金は東ティモールYMCAにささげる。  
チケット券はクラブで一旦購入する。  
宝くじ(東ティモール支援)やります。
- YMCA会員スポーツ大会 田上ワイズ、加藤夫妻
- ジャガイモファンD 10月18日(土)  
ジャガイモ2100円 栗かぼちゃ2600円
- 日野原重明氏 講演会 11月15日(土)  
主催は「新老人の会」熊本市民会館  
体操指導・中村館長 ワイズにも案内する

- 1 いざ立て 心あつくし 手を挙げ 誓い新たに  
われらのモットー守る ふさわしその名ワイズメン  
絶えせず めあて望み この身を捧げつくさん
  - 2 歌えば 心ひとつに とものがき ひろがりゆきて  
遠きも近きもみな ささげて立つやワイズメン  
栄えとほまれ豊か まことは胸にあふれん
- .....
- なごりはつきねど つどいは果てぬ  
きょうひとひのさち しずかに思う